

# 愛知登文会ニュース 第31号

令和4年1月20日号

## ■ 事業実施報告「あいちのたてもの博覧会」(2021年度)

あいちのたてもの博覧会(建物特別公開)は今回で8回目。昨年度は動画配信を中心に行いましたが、今回は現地とオンラインの併用開催でした。37か所で建物見学を実施し、15か所の紹介動画を配信しました。建物見学は2年ぶりの開催であり、どれほどの方にご参加いただけるか不安もありましたが、のべ633人の方にお越しいただきました。動画も初挑戦だった昨年よりステップアップしています。ぜひご覧ください。



### ◆クローズングトーク(11/21)

建物公開最終日にイベントを振り返る座談会を開催し、YouTubeでライブ配信しました。小栗会長はじめ、建物所有者2名、解説者2名、ナビゲーター1名、動画クリエイター2名がオンラインで集い、3つのテーマ「解説・撮影時のエピソード」「登録有形文化財に感じる魅力」「これからのあいたて博」について話しました。チャット欄で視聴者と交流する場面もありました。





## ◆プレミアム企画

通常の建物解説にまちあるきツアーなどを加えた「プレミアム企画」(有料)を開催しました。プレミアム企画初開催となった窯のある広場・資料館では、平成29年より行われた文化財保全工事についてより専門的に紹介。同じく爲三郎記念館では、地形を生かした作庭について作庭家の先生より説明がありました。尾関家住宅では、建物解説の後に犬山焼の絵付け体験を行い、特別な体験イベントになりました。



別所街道沿いの街並みを堪能(鳳来館・菊火)



モッコウバラのある中庭を見学(小栗家)



改修された高さ22mの煙突(窯のある広場)



館内の構造本・装飾の解説(名古屋陶磁器会館)



庭園から記念館を眺める(爲三郎記念館)



当主による犬山焼の絵付け指導(尾関家)

## ◆11月6日(土)～北尾張地方～

犬山市と扶桑町の文化財4件を公開。川田家住宅では、農業や養蚕、金融といった川田家の生業について説明がありました。当日は高齢者が集うサロンも開催しており、時代を超えても地域の憩いの場である住宅であり、まちの重要な建物であると実感できました。



織箔灯籠の配置された庭を眺める(小島家)



2階に上がり大黒柱を見る(旧堀邸家)



枡形、木戸、道路形状の解説(旧小守家)

## ◆11月7日(日)～名古屋市～

名古屋市の文化財7件を公開。春江院では、住職と専門家の案内により境内の7件の登録文化財を見学。クイズを交えた解説が楽しい雰囲気でした。川原田家住宅は、事前予約で一番の人気箇所でした。地元の参加者からは、「敷地の前を通る度に入りたいと思っていた。想像以上に素敵なおところだった。」との感想をいただきました。



本堂前にて住職より解説(春江院)



庭の苔を踏まないよう慎重に見学(豊嶺軒)



解説後、居間でくつろぐ参加者(川原田家)



## ◆11月13日（土）～尾張地方+名古屋市～

一宮市、清須市、名古屋市の文化財5件を公開。初参加の葛利毛織工業では、現役のノコギリ屋根工場を中心に見学しました。休業日でしたが、見学の為特別に工場の機械（古いシオンヘル機）2台を稼働していただき、当時の音を聞く事ができました。



ノコギリ屋根の工場内を見学（葛利毛織工業）



通常は見学できない2階を見学（旧林家）



クラファン資金で修復された西壁（旧奏屋）

## ◆11月14日（日）～東三河地方～

豊橋市と豊川市の文化財2件を公開。いずれも当初と異なる用途で活用されています。豊橋市民俗資料収蔵室では、小学校の懐かしさの残る教室や給食室で養蚕などについて解説がありました。トヨタック本社屋は電話中継所として建てられた貴重な通信建築。特徴的な縦長窓や凝った階段手すりが見どころです。



低い机椅子が懐かしい教室（民族資料収蔵室）



高天井だけ縦長窓で明るい（トヨタック）

## ◆11月20日（土）～岡崎市～

岡崎市の文化財5件を公開。初参加の富田家住宅は、土蔵と<sup>もくろんしよ</sup>木南舎と名付けられた旧主屋が登録されています。現在、土蔵は史料展示室、木南舎はレストランに改修されています。当日は、プロジェクターを用いた解説の後、貴重な史料を拝見。解説後には食事をしていく参加者もみえました。



特徴的な天井装飾の洋室（八丁味噌本社）



アートの積み上げられた蔵書（旧石原家）



改修以前の瓦が再利用された庭（富田家）

## ◆11月21日（日）～知多地方+瀬戸市～

知多市、武豊町、美浜町、瀬戸市の文化財6件を公開。知多市では、木綿蔵ちた、知多岡田簡易郵便局、旧岡田医院をめぐるツアーを実施しました。道中、登録文化財以外にも残る貴重な歴史的町並みが紹介され、特に街並みの重要な景観スポットとなる旧貯蓄銀行が保存された話には評価の声がよせられました。



外観仕上げが特徴的な診療棟（旧岡田医院）



味噌樽をのぞき込む参加者（中定商店）



道に面し商店の顔となる塀（旧山繁商店）



## ◆オンライン動画

15 件の建物紹介動画を制作、配信しました。動画の撮影・編集は昨年引き続き、愛知県在住の4名のクリエイターの方をお願いしました。3人のヘリマネでリレーする豊橋市の上水道施設3部作は特に必見です。  
( )内は公開日



**田峯小学校(11/6)**  
建築史家が田峯地域の現役小学校をはじめとする地域の文化をご紹介します。校長先生のお話も。



**滝学園本館・講堂・図書館(11/7)**  
ヘリマネの案内で滝文庫(図書館)をはじめとする学校施設を巡る。学園長インタビューあり。



**金城学院栄光館(11/8)**  
歴まちびとでヘリマネの2人の解説と校長インタビュー。母校を懐かしむナビゲーターにも注目。



**下条取水場(11/9)**  
上水道施設その1。豊川から水を汲み浄水場まで圧送する役割がある。その道中の水道橋も紹介。



**小鷹野浄水場(11/10)**  
上水道施設その2。川水を微生物で浄水するろ過池は現役稼働。装飾豊かなポンプ室も見所。



**多米配水場(11/11)**  
上水道施設その3。かつての配水池は半地下で神秘的な雰囲気。現貯水タンクからの眺めも良い。



**甘強酒造(11/12)**  
ヘリマネより蟹江町最古とされる西洋風の事務所と和風の工場を紹介。社長のインタビューも。



**旧今泉医院(11/13)**  
ヘリマネより医療器具の展示された旧病院施設2棟を紹介。所有者による調剤の実演も。



**真清田神社(11/14)**  
建築史家の案内で社殿を巡りながら尾張造の配置形式を解説。権禰直のインタビューあり。



**知立神社(11/15)**  
建築史家が多宝塔や養正館など境内の様々な建物を紹介。宮司のインタビューも。



**東海学園(11/17)**  
建築史家による解説。教頭のインタビューでは男子校、仏教学校ならではのエピソードを紹介。



**棚橋家住宅(11/18)**  
歴まちびとより絞りの店や、医院として利用された歴史ある住宅を紹介。所有者インタビューも。



**名古屋大学(12/17)**  
建築学の教授が大学のシンボリック的建物を紹介。迫力あるメガストラクチャー構造が狂巻。



**大谷家住宅(12/18)**  
ヘリマネと所有者の対話形式で紹介。各室のデザインや材料をエピソードを交えて紹介。



**山口家住宅(12/19)**  
ヘリマネが茅葺民家を紹介。4本の柱を要とする四つ建ては尾張地方の特徴。所有者インタビューも。

オンラインあいたて博は YouTube にて配信 →



### 編集後記

リアルとオンラインの併用はなかなかハードでした。動画撮影と編集に追われる中、建物見学の予約開始日には電話とメールがひっきりなし。大変と思う反面、多くの人に期待いただき、嬉しい気持ちになりました。そんなてんでこまいの事務局を支えて下さったのは、所有者、解説者、動画制作チームの方々、そしてボランティアスタッフとしてお手伝いいただいた方々。至らぬところもあったかと思いますが、無事閉幕でき安心しました。ご協力ありがとうございました。

### 愛知登文会ニュース 第31号

発行日：令和4年1月20日  
 発行者：愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会  
 〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目6番15号  
 名古屋テレビ塔株式会社内  
 TEL 052-971-8546 FAX 052-961-0561  
 E-mail info@aichi-tobunkai.org  
 HP http://www.aichi-tobunkai.org  
 Facebook @aichi.tobunkai  
 LINE (自動応答) 533rydvi で ID 検索  
 または QR コード読み込み



LINE